
プログラム

6月4日(木)

8:30-9:10	一般口演1「細胞増殖と肝発癌」	10
9:10-9:50	一般口演2「創薬・新しい実験系の開発」	10
9:50-10:30	一般口演3「肝細胞」	11
10:40-11:50	レビュー1「肝線維化研究のカッティングエッジ」	11
12:00-13:00	ランチョンセミナー1	11
13:00-13:50	ポスターセッション1「幹細胞」	12
13:00-13:50	ポスターセッション2「肝細胞」	12
13:00-13:50	ポスターセッション3「組織形成・線維化」	13
14:00-15:10	レビュー2「肝組織構築のトピックス」	13
15:20-17:20	シンポジウム1「肝再生のupdate」	14
17:30-18:30	特別講演1	14

6月5日(金)

8:30-9:10	一般口演4「幹細胞」	15
9:10-9:50	一般口演5「肝再生」	15
9:50-10:30	一般口演6「組織形成・線維化」	16
10:40-11:50	レビュー3「肝臓領域のケミカルバイオロジー」	16
12:00-13:00	ランチョンセミナー2	16
13:00-13:50	ポスターセッション4「肝再生」	17
13:00-13:50	ポスターセッション5「細胞増殖と肝発癌」	17
13:00-13:50	ポスターセッション6「創薬・新しい実験系の開発」	18
14:00-15:00	特別講演2	18
15:00-16:30	シンポジウム2「NASHのバイオロジー」	19

6月4日(木)

8:30-9:10 一般口演1「細胞増殖と肝発癌」

座長：松本 邦夫（金沢大学 がん進展制御研究所）

- O1-1 異物応答性核内受容体 PXR 活性化による肝肥大機序の解明40
阿部 太紀^{1,2}、志津 怜太¹、松沢 厚¹、吉成 浩一^{1,2}
¹東北大学 大学院薬学研究科 衛生科学分野
²静岡県立大学 薬学部 衛生分子毒性学分野
- O1-2 肝発癌において c-Myc は Hippo-Yap 経路による肝細胞-胆管細胞分化に対して拮抗する役割をもつ40
山本 雅大、辛 氷、陳 錫、藤井 清永、大塩 貴子、岡田 陽子、西川 祐司
旭川医科大学 病理学講座 腫瘍病理分野
- O1-3 Fibrolamellar Hepatocellular Carcinoma Xenotransplantable Tumor Line の確立と癌幹細胞41
及川 恒一¹、Eliane Wauthier²、Timothy Dinh²、Sara Selitsky²、Andrea Reyna Neyra³、Ronald Levine³、Guido Carpino⁴、Vincenzo Cardinale⁴、Eugenio Gaudio⁴、Domenico Alvaro⁴、David Klimstra⁵、Nancy Carrasco³、Praveen Sethupathy²、Lola Reid²
¹東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科
²ノースカロライナ大学
³イエール大学
⁴ローマ大学
⁵メモリアル・スローン・ケタリング癌センター
- O1-4 肝細胞アポトーシスにより亢進する酸化ストレスを介した肝発癌41
疋田 隼人、野崎 泰俊、牧野 祐紀、甲斐 優吾、中堀 輔、齋藤 義修、田中 聡司、阪森 亮太郎、巽 智秀、竹原 徹郎
大阪大学 大学院医学系研究科 消化器内科学

9:10-9:50 一般口演2「創薬・新しい実験系の開発」

座長：合田 巨人（早稲田大学 理工学術院）

- O2-1 **Glutathione systemic biology model coupled with microfluidic liver data for xenobiotic predictive toxicity**42
Leclerc Eric^{1,2}、Bois Frederic^{2,3}
¹LIMMS, IIS, University of Tokyo
²Université de Technologie de Compiègne, France
³INERIS/DRC/VIVA/METO, France
- O2-2 **3次元初代培養を利用した新規肝内胆管がんモデルの確立**42
筆宝 義隆
千葉県がんセンター 研究所 発がん制御研究部
- O2-3 **高脂肪コリン欠乏食とジエチルニトロサミン投与による NASH 肝癌モデルの開発**43
松田 祐子¹、岸田 憲弘²、板野 理²、真杉 洋平³、相浦 浩一²、坂元 亨宇³、北川 雄光²
¹慶應義塾大学 医学部 外科学教室 中外製薬寄付講座
²慶應義塾大学 医学部 一般・消化器外科学教室
³慶應義塾大学 医学部 病理学教室
- O2-4 **肝臓 X 受容体に着目した新規 NASH モデル動物の開発**43
田村 孝史、大和田 洋平、田野井 智倫、久倉 勝治、大河内 信弘
筑波大学 医学医療系 消化器外科

9:50-10:30

一般口演3「肝細胞」

座長：西川 祐司（旭川医科大学 病理学講座 腫瘍病理分野）

- O3-1 肝臓コリン代謝における新規リン脂質代謝酵素 PNPLA7 の役割44
 平林 哲也¹、毛利 美紗¹、島村 透¹、徳岡 涼美²、池田 和貴^{4,5}、中田 理恵子³、北 芳博²、村上 誠^{1,6}
¹東京都医学総合研究所 脂質代謝プロジェクト
²東京大学 医学系研究科 リピドミクス
³奈良女子大学 食物栄養
⁴慶應義塾大学 先端生命科学研究所
⁵理化学研究所 統合生命医科学研究センター
⁶CREST・JST
- O3-2 NAFLD/NASH 関連マイクロ RNA miR-27b による肝脂肪化促進機序の解明44
 今泉 務¹、酒井 英子¹、立花 雅史¹、櫻井 文教¹、結束 貴臣²、中島 淳²、和田 孝一郎³、水口 裕之^{1,4,5}
¹大阪大学 大学院薬学研究科 分子生物学分野
²横浜市立大学 大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室
³島根大学 医学部 薬理学講座
⁴医薬基盤研究所 肝細胞分化誘導プロジェクト
⁵大阪大学 MEI センター
- O3-3 NAFLD における低酸素ストレス応答を介した新しい脂質代謝制御機構45
 合田 巨人^{1,2}、新井 理智²
¹早稲田大学 理工学術院
²早稲田大学 先進理工学研究科
- O3-4 酸化ストレス下において体内で産生される低分子化合物アクロレインは薬剤性肝障害の増悪に関与する45
 水田 龍信、木島 真理恵、山岸 宏行
 東京理科大学 生命医科学研究所

10:40-11:50

レビュー1「肝線維化研究のカットングエッジ」

座長：稲垣 豊（東海大学 医学部 再生医療科学）

河田 則文（大阪市立大学 大学院医学系研究科 肝胆膵病態内科）

- R1-1 広がる星細胞の機能一線維化、発がん、肝再生への関与26
 河田 則文
 大阪市立大学 大学院医学研究科 肝胆膵病態内科
- R1-2 肝線維化における Toll 様受容体の役割26
 三浦 光一¹、石 亦宏²、大西 洋英¹
¹秋田大学 医学部 消化器内科
²Cedars-Sinai Medical Center
- R1-3 肝線維化治療：From bench to bed, and back27
 吉治 仁志
 奈良県立医科大学 第3内科
- R1-4 肝線維化と再生の病態連繋27
 稲垣 豊、住吉 秀明
 東海大学 医学部 再生医療科学

12:00-13:00

ランチョンセミナー1（共催 ブリストル・マイヤーズ株式会社）

座長：竹原 徹郎（大阪大学 大学院医学系研究科 消化器内科学）

- LS1 ヒト肝細胞キメラマウスを用いたB型肝炎モデル24
 茶山 一彰
 広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 消化器・代謝内科学

13:00-13:50 ポスターセッション1「幹細胞」

座長：北出 光輝（奈良県立医科大学 第3内科）

- P1-1 **Lutheranの発現を指標とした肝幹/前駆細胞の性状解析**52
 三浦 泰史^{1,2,4}、田中 稔²、吉川 大和³、合田 巨人⁴、宮島 篤¹
¹東京大学 分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野
²国際医療研究センター 細胞組織再生医学
³東京薬科大学 薬学部 病態生化学教室
⁴早稲田大学 先進理工学研究科 生命医科学専攻
- P1-2 **TROP2を指標としたBiliary Tree stem/Progenitor Cell (BTSC)の単離・同定法の試み**52
 松井 理司^{1,2}、田中 稔^{1,2}、宮島 篤¹
¹東京大学 分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野
²国立国際医療研究センター 細胞組織再生医学研究部
- P1-3 **Thy1陽性細胞由来液性因子による肝前駆細胞増殖促進機構の解析**53
 市戸 義久、石井 雅之、木野 潤一、谷水 直樹、三高 俊広
 札幌医科大学 附属フロンティア医学研究所 組織再生学部門
- P1-4 **門脈枝結紮誘導肝前駆細胞株樹立におけるIL-6依存性について**53
 玉井 美保¹、酒井 宏司²、宮川 真一²、田川 陽一¹
¹東京工業大学 大学院生命理工学研究科
²信州大学 医学部 外科学第一
- P1-5 **ヒトiPS細胞由来肝細胞系譜細胞を用いたB型肝炎ウイルス感染培養系の構築**54
 金子 俊¹、柿沼 晴^{1,2}、朝比奈 靖浩^{1,2}、紙谷 聡英^{1,2}、永田 紘子¹、後藤 文男¹、大谷 賢志¹、北畑 富貴子¹、新田 沙由梨¹、東 正新¹、渡辺 守¹
¹東京医科歯科大学 消化器内科
²東京医科歯科大学 大学院 肝臓病態制御学
³東海大学 創造科学技術研究機構医学部門
- P1-6 **ヒトiPS細胞の肝細胞分化プロセスの培養工学的改善**54
 木村 圭一¹、堀口 一樹¹、木戸 丈友²、宮島 篤²、酒井 康行¹
¹東京大学 生産技術研究所
²東京大学 分子細胞生物学研究所

13:00-13:50 ポスターセッション2「肝細胞」

座長：立野 知世（(株) フェニックスバイオ）

- P2-1 **高度脂肪肝マウスに対するLカルニチン投与の効果**55
 今一義、池嶋 健一、渡辺 純夫
 順天堂大学 医学部 消化器内科
- P2-2 **転写因子によるホモシステイン代謝制御機構の解明**55
 土谷 博之¹、大橋 一夫¹、Wang Li²
¹大阪大学 大学院薬学研究科
²コネチカット大学
- P2-3 **アセトアミノフェン肝炎における小胞体ストレス応答因子の保護的役割**56
 松原 勤¹、北村 賢治¹、寺西 優雅²、仲谷 和記¹、河田 則文²、池田 一雄¹
¹大阪市立大学 大学院医学研究科 機能細胞形態学
²大阪市立大学 大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学
- P2-4 **アルコール性肝障害におけるヒト好中球ペプチド-1の肝細胞アポトーシス促進機序の解析**56
 指宿 りえ¹、宇都 浩文¹、小菌 雅哉¹、小田 耕平¹、大重 彰彦¹、熊谷 公太郎³、馬渡 誠一¹、橋元 慎一¹、上村 修司¹、森内 昭博²、坪内 博仁^{2,3}、井戸 章雄^{1,2}
¹鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学
²鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 HGF組織修復・再生医療学講座
³鹿児島市立病院

- P2-5 肝障害における肝細胞 DNaseII の役割57
齋藤 義修、疋田 隼人、甲斐 優吾、野崎 泰俊、牧野 祐紀、中堀 輔、田中 聡司、阪森 亮太郎、宮城 琢也、巽 智秀、竹原 徹郎
大阪大学 大学院医学系研究科 消化器内科学
- P2-6 支持細胞密度による初代肝細胞の形態および機能発現制御57
小池 真章子¹、堺 裕輔²、川原 大輔³、黒木 保¹、江口 晋¹
¹長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科
²長崎大学 医学部 研究高度化支援室
³島根大学 医学部付属病院 消化器・総合外科

13:00-13:50 ポスターセッション3「組織形成・線維化」

座長：高見 太郎（山口大学 大学院医学系研究科 消化器病態内科学）

- P3-1 肉鱈類シーラカンスの肝臓の組織構築58
塩尻 信義¹、川上 速人²
¹静岡大学 理学部 生物科学科
²杏林大学 医学部 解剖学教室
- P3-2 酸素運搬体の添加と温度制御による虚血臓器の蘇生技術の開発58
石川 潤¹、手塚 克成^{1,3}、小林 英司²、辻 孝^{1,3}
¹理化学研究所 多細胞システム形成研究センター 器官誘導研究チーム
²慶應義塾大学 医学部 臓器再生医学講座
³株) オーガンテクノロジー
- P3-3 新規手法によるスフェロイドへの細胞外マトリクス充填とその効果59
田尾 文哉、小島 伸彦
横浜市立大学 生命ナノシステム科学研究科
- P3-4 肝特異的 PTEN 欠損マウスは鉄剤の投与方法により異なった肝病変の組織像をとる59
岩崎 健一、村田 聡一郎、中山 健、黒川 友博、佐野 直樹、田野井 智倫、松村 英樹、野渡 剛之、大河内 信弘
筑波大学 消化器外科・臓器移植外科
- P3-5 レチノイン酸応答性遺伝子 TXNIP の発現制御による肝星細胞活性化抑制60
清水 寛基、神吉 けい太、汐田 剛史
鳥取大学 大学院医学系研究科 遺伝子医療学部門
- P3-6 肝星細胞正常性維持へのサイトグロビン (cytoglobin) の関与60
沖田 大和¹、井石 契子¹、松原 勤²、池田 一雄²、河田 則文³、吉里 勝利³
¹レジエンス株式会社 研究開発部
²大阪市立大学 大学院医学研究科 機能細胞形態学
³大阪市立大学 大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学

14:00-15:10 レビュー2「肝組織構築のトピックス」

座長：大橋 一夫（大阪大学 大学院薬学研究科 創薬科学講座）
須藤 亮（慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科）

- R2-1 次世代治療としての生体内肝組織構築（肝組織工学）開発の現状と展望28
大橋 一夫
大阪大学 大学院薬学研究科 創薬科学講座
- R2-2 積層型共培養およびマイクロ流体デバイスを用いた血管化三次元肝組織構築の試み28
須藤 亮
慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科
- R2-3 肝スフェロイドはどこまで肝組織に近づけるか？29
小島 伸彦
横浜市立大学 大学院生命ナノシステム科学研究科 再生生物学研究室
- R2-4 脱細胞化骨格を用いた肝組織構築29
八木 洋、田島 一樹、日比 泰造、阿部 雄太、北郷 実、篠田 昌宏、板野 理、北川 雄光
慶應義塾大学 医学部 外科学（一般・消化器）

15:20-17:20 シンポジウム 1 「肝再生の update」

座長：三高 俊広（札幌医科大学 フロンティア医学研究所）

富谷 智明（埼玉医科大学 健康推進センター）

- S1-1 ヒト多能性幹細胞由来肝前駆細胞の誘導と性状解析.....32
紙谷 聡英¹、鶴谷 康太^{1,2}、近田 裕美¹
¹東海大学 医学部 分子生命科学
²東海大学 医学部 消化器内科学
- S1-2 肝上皮細胞が示す分化可塑性の制御機構の解明.....32
谷水 直樹¹、西川 祐司²、三高 俊広¹
¹札幌医科大学 フロンティア医学研究所 組織再生学部門
²旭川医科大学 病理学講座 腫瘍病理分野
- S1-3 臓器形成期マウスに Label-Retaining Cell Assay を用いた肝幹細胞ニッチェの探索33
桑原 礼一郎¹、Theise ND²、鳥村 拓司¹
¹久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門
²Beth Israel Medical Center, New York, NY
- S1-4 Matrix Metalloproteinase-14 による肝幹/前駆細胞の分化・成熟化の調節33
柿沼 晴^{1,2}、大谷 賢志¹、紙谷 聡英³、後藤 文男¹、金子 俊¹、東 正新¹、朝比奈 靖浩^{1,2}、渡辺 守¹
¹東京医科歯科大学 消化器内科
²東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 肝臓病態制御学
³東海大学 創造科学技術研究機構 医学部門
- S1-5 肝幹前駆細胞に発現する SDF-1, NCAM の再生時の関与に関する解析.....34
土屋 淳紀、小島 雄一、清野 智、渡邊 雄介、山際 訓、寺井 崇二
新潟大学 医歯学総合研究科 消化器内科分野
- S1-6 脂肪肝における肝切除後肝傷害・肝再生不全の機序について34
尾崎 倫孝¹、芳賀 早苗^{1,2}、小澤 岳昌²、森田 直樹³、井上 啓⁴、稲葉 有香⁴
¹北海道大学 大学院保健科学研究院
²東京大学 大学院理学系研究科 化学専攻
³産業技術総合研究所
⁴金沢大学 医薬保健研究域附属脳・肝インターフェースメディシン研究センター
- S1-7 間葉系幹細胞肝細胞化シートによる肝再生治療法開発35
板場 則子、沖中 香緒理、汐田 剛史
鳥取大学 大学院医学系研究科 遺伝子医療学部門
- S1-8 皮下性ヒト肝組織構築による肝疾患治療.....35
堺 裕輔、小池 真章子、長谷川 英子、山之内 孝彰、曾山 明彦、日高 匡章、黒木 保、江口 晋
長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科
- S1-9 肝オルガノイドグラフトの移植応用への展望36
小林 英司¹、絵野沢 伸²
¹慶應義塾大学 医学部 臓器再生医学寄付講座
²国立成育医療研究センター

17:30-18:30 特別講演 1

座長：汐田 剛史（鳥取大学 大学院医学系研究科 遺伝子医療学部門）

- SP1 ガス分子受容体の包括的探索と医学応用.....22
末松 誠^{1,2}
¹慶應義塾大学客員教授
²戦略的創造研究推進事業（ERATO）末松ガスバイオロジー研究総括

6月5日 (金)

8:30-9:10 一般口演4「幹細胞」

座長：紙谷 聡英 (東海大学 医学部 基礎医学系分子生命科学)

- O4-1 肝障害時に増生した胆管上皮組織を構成する細胞の起源46
 伊藤 暢、神元 健児、Cindy Kok、金子 洸太、宮島 篤
 東京大学 分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野
- O4-2 活性化肝星細胞から分泌される Jagged1 が肝前駆細胞の分化運命を胆管上皮細胞に向ける.....46
 北出 光輝、西村 典久、関 建一郎、相原 洋祐、野口 隆一、浪崎 正、守屋 圭、堂原 彰敏、吉治 仁志
 奈良県立医科大学 第3内科
- O4-3 bHLH型転写因子による胎生肝幹・前駆細胞の分化誘導47
 近田 裕美¹、伊藤 慶一²、柳田 絢加²、中内 啓光²、紙谷 聡英¹
¹東海大学 医学部 分子生命科学
²東京大学 医科学研究所 幹細胞治療分野
- O4-4 肝組織幹・前駆細胞分化におけるオートファジーの意義に関する研究.....47
 杉山 昌一、調 憲、吉田 佳弘、今井 大祐、松本 佳大、吉屋 匠平、戸島 剛男、池上 徹、吉住 朋晴、岡野 慎士、
 前原 喜彦
 九州大学 大学院医学研究院 消化器・総合外科学分野

9:10-9:50 一般口演5「肝再生」

座長：寺井 崇二 (新潟大学 大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野)

- O5-1 特殊環状ペプチドによる人工 HGF の創製48
 松本 邦夫¹、酒井 克也¹、伊藤 健一郎²、菅 裕明²
¹金沢大学 がん進展制御研究所
²東京大学 理学研究科
- O5-2 骨髄細胞に由来する線維肝再生促進因子 OGFRL1 の機能解析48
 柳川 享世¹、住吉 秀明¹、大塚 正人²、木村 穰²、千葉 陽介¹、佐竹 晋太郎¹、福光 寛³、中尾 祥絵¹、近田 裕美²、
 紙谷 聡英²、稲垣 豊¹
¹東海大学 医学部 再生医療科学
²東海大学 医学部 分子生命科学
³東海大学 医学部 消化器外科学
- O5-3 非代償性肝硬変に対する自己骨髄細胞を用いた肝再生療法49
 高見 太郎¹、相部 祐希¹、松田 崇史¹、久永 拓郎¹、岩本 拓也¹、藤澤 浩一²、松本 俊彦¹、丸本 芳雄¹、石川 剛¹、
 山本 直樹¹、谷 健二³、藤井 康彦⁴、田浦 保穂³、寺井 崇二⁵、坂井田 功^{1,2}
¹山口大学 大学院医学系研究科 消化器病態内科学
²山口大学 大学院医学系研究科 再生医療教育研究センター
³山口大学 共同獣医学部 獣医外科学
⁴山口大学 医学部附属病院 再生・細胞治療センター
⁵新潟大学 大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
- O5-4 統合的ストレス応答による脂肪肝再生障害の分子メカニズムの解明.....49
 稲葉 有香¹、芳賀 早苗²、尾崎 倫孝²、春日 雅人³、井上 啓¹
¹金沢大学 脳・肝 IM 研究センター
²北海道大学 大学院保健科学研究院
³国立国際医療研究センター

9:50-10:30

一般口演6「組織形成・線維化」

座長：塩尻 信義（静岡大学 創造科学技術大学院 発生生物学・組織生物学）

- O6-1 アンジオテンシンII受容体阻害薬とウルソデオキシコール酸併用によるNASH線維化進展抑制効果.....50
浪崎 正、野口 隆一、守屋 圭、北出 光輝、堂原 彰敏、竹田 幸祐、大倉 康志、西村 典久、相原 洋祐、関 健一郎、
澤田 保彦、吉治 仁志
奈良県立医科大学 第3内科
- O6-2 血管化肝組織構築プロセスにおける肝細胞と血管伸長の定量的評価.....50
南 拓志、須藤 亮
慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科
- O6-3 異所性肝細胞移植による生体内肝組織・臓器創生の検討51
小森 淳二¹、パウロ フォンテス²、エリック ラガッセ²
¹神戸市立医療センター中央市民病院 外科
²ピッツバーグ大学 マックゴーワン再生医療研究所
- O6-4 肝形成不全メダカ変異体を用いた3次元器官形成機構の解明.....51
仁科 博史¹、ハイゼンベルグ カールフィリップ³、古谷-清木 誠²
¹東京医科歯科大学 難治疾患研究所 発生再生生物学
²オーストリア IST
³英国バース大学 再生医学研究所

10:40-11:50

レビュー3「肝臓領域のケミカルバイオロジー」

座長：小嶋 聡一（理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター）

影近 弘之（東京医科歯科大学 生体材料工学研究所）

- R3-1 経口化インターフェロン様化合物の探索と創薬.....30
須藤 正幸
中外製薬株式会社 研究本部
- R3-2 肝炎保護成分グリチルリチンの新規受容体探索と生理機能の解明30
加部 泰明¹、末松 誠^{1,2}
¹慶應義塾大学 医学部 医化学教室
²AMED CREST
- R3-3 データ駆動型アプローチによる肝細胞癌化学予防薬の標的同定.....31
秦 咸陽、小嶋 聡一
理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター
- R3-4 核内受容体リガンド非環式レチノイドによる肝発癌予防—臨床試験の結果と今後の研究展開—31
清水 雅仁、森脇 久隆
岐阜大学 大学院医学系研究科 消化器病態学

12:00-13:00

ランチョンセミナー2

座長：仁科 博史（東京医科歯科大学 難治疾患研究所 発生再生生物学）

- LS2 MicroRNAと肝臓.....25
小池 和彦
東京大学 大学院医学系研究科 消化器内科学

13:00-13:50 ポスターセッション4「肝再生」

座長：鈴木 淳史（九州大学 生体防御医学研究所 器官発生再生学分野）

- P4-1 マウス胆汁鬱滞性肝障害モデルにおける Thy1 陽性間葉系細胞の性状と機能61
勝又 廉、伊藤 暢、宮島 篤
東京大学 分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野
- P4-2 ラット骨髄間葉系細胞移植は、内在性肝前駆細胞を活性化する61
石井 雅之^{1,2}、市戸 義久¹、木野 潤一¹、谷水 直樹¹、水口 徹²、平田 公一²、三高 俊広¹
¹札幌医科大学 フロンティア医学研究所 組織再生学部門
²札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座
- P4-3 複数回投与非培養 ABMi 療法のための基礎研究62
白築 祥吾¹、高見 太郎¹、藤澤 浩一²、山本 直樹³、坂井田 功¹
¹山口大学 大学院医学系研究科 消化器病態内科学
²山口大学 再生医療教育研究センター
³山口大学 大学教育機構
- P4-4 新規創製 Wnt/ β -catenin シグナル抑制性化合物による間葉系幹細胞肝細胞化シートの有効性検討62
板場 則子¹、沖中 香緒理¹、河野 洋平¹、森本 稔²、大橋 一夫³、岡野 光夫⁴、汐田 剛史¹
¹鳥取大学 大学院医学系研究科 遺伝子医療学部門
²鳥取大学 生命機能研究支援センター
³大阪大学 大学院薬学研究科 創薬科学講座
⁴東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
- P4-5 ヒト間葉系幹細胞肝細胞化シート移植の肝線維化抑制効果63
河野 洋平¹、板場 則子¹、沖中 香緒理¹、大橋 一夫²、汐田 剛史¹
¹鳥取大学 大学院医学系研究科 遺伝子医療学部門
²大阪大学 大学院薬学研究科 創薬科学講座
- P4-6 ヒト由来肝細胞の In vivo バイオリクターとしての世界最小ミニブタの確立63
小林 英司¹、絵野沢 伸²、許 懐哲²
¹慶應義塾大学 医学部 臓器再生医学寄付講座
²国立成育医療研究センター

13:00-13:50 ポスターセッション5「細胞増殖と肝発癌」

座長：疋田 隼人（大阪大学 大学院医学系研究科 消化器内科学）

- P5-1 HBV 感染がヒト肝細胞の分裂能に与える影響に関する解析64
石田 雄二^{1,2}、山崎 ちひろ¹、柳 愛美¹、吉実 康美¹、小川 裕子¹、坂本 尚昭³、立野 知世^{1,2}
¹株式会社フェニックスバイオ 研究開発部
²広島大学 肝臓プロジェクト研究センター
³広島大学 大学院理学研究科 数理分子生命理学専攻
- P5-2 癌細胞の自己保存機能の探索および新規低副作用癌治療法の確立について64
藤野 智史、横川 梨那、桜井 亮、日暮 秀成、早川 磨紀男
東京薬科大学 薬学部 衛生化学教室
- P5-3 M-CSF の肝細胞癌発症と進展への関与と M-CSF 受容体拮抗剤の肝細胞癌の新規治療への応用65
河野 寛、赤澤 祥弘、藤井 秀樹
山梨大学 第1外科
- P5-4 マウス肝腫瘍における胎児・新生児期遺伝子の再活性化：肝硬変・非肝硬変モデルの比較検討65
西川 祐司¹、陳 錫¹、山本 雅大¹、藤井 清永¹、永濱 康晴²、大塩 貴子¹、辛 氷¹、岡田 陽子¹
¹旭川医科大学 病理学講座腫瘍病理分野
²大塚製薬藤井記念研究所
- P5-5 染色体脆弱部位遺伝子 Fhit 発現低下は、genome instability を惹起し発癌を促進する66
三馬 聡、中尾 一彦
長崎大学病院 消化器内科
- P5-6 肝細胞癌における ALDH1A1 の免疫組織学的検討66
富田 弘之¹、田中 香織^{1,2}、長田 真二²、原明¹
¹岐阜大学 医学部 腫瘍病理
²岐阜大学 医学部 腫瘍外科

13:00-13:50 ポスターセッション6「創薬・新しい実験系の開発」

座長：多田 政子（鳥取大学 染色体工学研究センター 染色体医療学研究部門）

- P6-1 “光”を利用した肝細胞機能制御技術の開発.....67
 芳賀 早苗¹、小澤 岳昌²、森田 直樹³、野田 なつみ¹、尾崎 倫孝¹
¹北海道大学 大学院保健科学研究院
²東京大学 大学院理学系研究科
³産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門 分子生物工学研究グループ
- P6-2 安定型強発光レポーター発現HepG2細胞を用いた肝毒性のハイスループット評価系の構築.....67
 辻 咲織^{1,2}、大林 徹也³、山影 康次⁴、押村 光雄¹、多田 政子¹
¹鳥取大学 染色体工学研究センター
²鳥取県産業振興機構 バイオフィロンティア推進室
³鳥取大学 生命機能研究支援センター 動物資源開発分野
⁴食品薬品安全センター 秦野研究所
- P6-3 薬物代謝能や薬物応答能の個人差を反映したヒトiPS細胞由来肝細胞パネルの構築.....68
 高山 和雄^{1,2,3}、森崎 悠太¹、大高 真奈美⁴、西村 健⁵、中西 真人⁴、立花 雅史¹、櫻井 文教¹、川端 健二⁶、水口 裕之^{1,2,3,7}
¹大阪大学 大学院薬学研究科 分子生物学分野
²大阪大学 大学院薬学研究科 iPS肝毒性・代謝プロジェクト
³医薬基盤研究所 肝細胞分化誘導プロジェクト
⁴産業技術総合研究所 幹細胞工学研究センター バイオセラピューティック研究チーム
⁵筑波大学 大学院人間総合科学研究科 遺伝子制御学
⁶医薬基盤研究所 幹細胞制御プロジェクト
⁷大阪大学 臨床医工学融合研究教育センター
- P6-4 人工染色体導入ヒト化マウスを用いた薬物代謝酵素誘導評価試験法の構築.....68
 佐藤 大介¹、久世 治朗^{1,2}、小林 カオル³、五十嵐 勝秀⁴、北島 聡⁵、菅野 純⁵、高原 昇子¹、千葉 寛³、押村 光雄^{1,6}、
 香月 康宏^{1,6}
¹鳥取大学 染色体工学研究センター
²大鵬薬品工業株式会社
³千葉大学 大学院薬学研究院 薬物学研究室
⁴星薬科大学 先端生命科学研究センター
⁵国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部
⁶鳥取大学 大学院医学系研究科
- P6-5 Claudin-1を標的とした抗HCV創薬の可能性に関する検討.....69
 深澤 征義¹、白砂 圭崇¹、長瀬 翔太郎²、飯田 愛未²、山下 真代²、八木 清仁²、鈴木 哲朗³、脇田 隆宇⁴、花田 賢太郎¹、
 近藤 昌夫²
¹国立感染症研究所 細胞化学部
²大阪大学 大学院薬学研究科
³浜松医科大学 医学部 感染症学
⁴国立感染症研究所 ウイルス第二部
- P6-6 ヒト肝臓由来培養細胞株からのOccludinノックアウト細胞株の樹立と本細胞株を用いたHCV感染の解析.....69
 白砂 圭崇¹、清水 芳実^{1,2}、谷田 以誠^{1,3}、鈴木 哲朗⁴、脇田 隆宇⁵、花田 賢太郎¹、近藤 昌夫²、八木 清仁²、深澤 征義¹
¹国立感染症研究所 細胞化学部
²大阪大学 大学院薬学研究科
³順天堂大学 大学院医学研究科 神経機能構造学
⁴浜松医科大学 医学部 感染症学
⁵国立感染症研究所 ウイルス第二部

14:00-15:00 特別講演2

座長：名越 澄子（埼玉医科大学 総合医療センター 消化器肝臓内科）

- SP2 多能性幹細胞を用いた肝と脾の再生医学研究.....23
 糸 昭苑
 東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生命情報専攻

15:00-16:30 シンポジウム2「NASHのバイオロジー」

座長：島野 仁（筑波大学 内分泌代謝・糖尿病内科）
中牟田 誠（九州医療センター 肝臓センター）

- S2-1 肝細胞における脂質代謝とヒストンH3K4脱メチル化酵素LSD2:NASHのモレキュラーバイオロジーによる病態解明に向けて.....37
長岡 克弥¹、日野 信次朗²、渡邊 丈久¹、田中 基彦¹、中尾 光善²、佐々木 裕¹
¹熊本大学 大学院生命科学研究部 消化器内科学分野
²熊本大学 発生医学研究所 細胞医学分野
- S2-2 XBP-1 阻害剤トヨカマイシンは飽和脂肪酸による肝細胞死と脂肪化を抑制する.....37
赤澤 祐子、時村 郁子、三馬 聡、宮明 寿光、田浦 直太、中尾 一彦
長崎大学病院 消化器内科
- S2-3 非アルコール性脂肪肝炎病態形成における、オートファジー制御蛋白Rubiconの役割.....38
田中 聡司、疋田 隼人、野崎 泰俊、甲斐 優吾、牧野 祐紀、中堀 輔、齋藤 義修、阪森 亮太郎、巽 智秀、竹原 徹郎
大阪大学 大学院医学系研究科 消化器内科学
- S2-4 臓器間ネットワークによるNASH発症の新たな分子機構.....38
菅波 孝祥^{1,2}、伊藤 美智子³、小川 佳宏^{3,4}
¹東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 臓器代謝ネットワーク講座
²科学技術振興機構 ささかけ
³東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子内分泌代謝学分野
⁴科学技術振興機構 CREST
- S2-5 NASH新規治療標的としての、肝星細胞遊離コレステロール制御機構の解析.....39
富田 謙吾¹、寺谷 俊昭²、鈴木 貴博²、岡田 義清¹、栗原 千枝¹、中本 伸宏²、海老沼 浩利²、齋藤 英胤³、渡辺 知佳子¹、高本 俊介¹、永尾 重昭¹、杉山 和夫²、三浦 総一郎¹、穂苅 量太¹、金井 隆典²
¹防衛医科大学校 消化器内科
²慶應義塾大学 医学部 消化器内科
³慶應義塾大学 薬学部
- S2-6 糖尿病自然発症ラットにおけるSGLT2阻害剤の肝線維化抑制効果.....39
西村 典久、北出 光輝、浅田 潔、野口 隆一、浪崎 正、守屋 圭、竹田 幸祐、大倉 康志、相原 洋祐、関 建一郎、瓦谷 英人、吉治 仁志
奈良県立医科大学 第3内科